

# 大阪労山ニュース 2023年9月号 もくじ

p 1	ボイス・(長距離縦走委員会 木村さん)
p 2	クラブ交流会案内
p 3-4	子どもの冒険学校 クライミング体験会案内
p 5	初級冬山 案内
p 6-7	山の教室
p 8	岩搬出訓練 案内
p 9-13	理事会・春山連絡会議事録
P14	山楽登山の世界 (OWCC 中川さん)
P15	女性委員会
p 16	大江山山系 杉山 (泉州労山 大西さん)
p 17-21	大峰 前鬼川 大滝の上部 徒渉点 下降時での通過方法 ガイドライン案
P 22	編集後記
P 23	事故一報用紙

# Voice

## Voice ダイヤモンドトレイル縦走大会

長距離縦走委員会 事務局 木村治朗

昨年ようやく3年ぶりの開催が実現しました！参加人数はまだまだ例年の半分ほどではありましたが、多くの参加者から「開催してくれてありがとう！」という嬉しいお言葉をいただき、本当に開催して良かったと心より思えました。

今年も10月の3週目の日曜日です。大阪労山「秋のお祭り」です。

開催概要はこちら…

<http://diamond-trail.info/index.html>

(ぜひ「ダイトレ」で検索して開いてください。表示順位があがります。)

長距離縦走。この訓練と歩荷訓練は、冬山に向けての必須のトレーニングです。登山や冬山には読図や気象、アイゼン、ピッケルワークなどいろいろな知識や技術が必要ですが、どんな知識も技術も、基礎体力がなければまったく役に立ちません。冬山に向かう前にしっかりとこのダイトレを歩き切って、自信と余裕をもって臨むようにしましょう。

また、もう冬山なんかいけない…という皆さま。大阪労山の仲間のために、そして大阪労山の繁栄の為に、ぜひこの「秋のお祭り」のスタッフとして参加してください。皆で盛り上げていきましょう。

あと大事なお知らせがあります。今年度より参加費の値上げがあります。といってもあがるのは当日受付のみです。事前申し込みの方はこれまで通り、一般1,000円、小中500円のままです。当日受付はどうしても時間と手間がかかります。ぜひ皆さん事前申し込みをお願いいたします。スマホや携帯からも可能です。

募集開始は9/1からになります。



申込みフォーム

最後に第2回長距離縦走委員会のお知らせです。  
9/4(月) 19:00～ 連盟事務所 (Zoom 併用)  
ご参集よろしくお願ひ致します。

# 第12回 大阪労山クラブ交流会 案内

5年ぶりに大阪労山クラブ交流会を取り組みます。懐かしい仲間と食事を作り、楽しく交流する内容にしたいと思っています。声かけあって参加をお願いします。

【目的】大阪労山加盟のクラブの交流会

【開催日】2023年11月18日(土)～19日(日)

【集合】滝畑ふるさと文化財の森センター 15時

☆河内長野駅からのバスダイヤ

河内長野 9:04 11:02 12:30 13:21 15:21 16:21

滝畑センター 9:45 11:43 13:11 14:02 16:02 16:59

※駐車場は無料(4台は同じ棟に、それ以外の車は湖畔の駐車場に置けます)

【雨天時の対応】交流会は雨天決行です。山行の決定は各会で判断して下さい。

【宿泊】滝畑ふるさと文化財の森センター(右のQRコード参照)

大阪労山だけで会場を貸し切っています。

【参加費】3000円(河内長野市市民は2500円)

【宿泊予約人数】30名

【申し込み先】組織部 浜田光国 連盟事務所 FAX06-6467-8545

及び浜田のアドレス owaf2006hamada@yahoo.co.jp へ

※各会で取りまとめて申し込み下さい!

【申し込み締め切り】9月28日(木)理事会

【開催内容】

18日 午後3時センターに集合・受付、オリエンテーション

皆で夕食(自炊)作り、夕食後に研修室で交流会

19日 朝食作り、部屋点検、10時退所

ダム周遊、岩湧山登山コース(会)に分かれて行動する。

【持物】着替え、行動食(19日昼)、上靴、嗜好品、雨具、軍手、

箸・スプーン・コップ、パジャマ、シャンプー風呂セット等

※宿泊時のシーツ・毛布はついています。薪は購入し、鍋・羽釜・皿・包丁は借ります。

※日曜日から参加の会員とバス停で集合し、一緒に登山活動することも出来ます。



滝畑ダム



かまどで自炊



自炊場

## 切り取り

2023年大阪労山クラブ交流会 参加申込書 (申込日 月 日)

氏名 性別( ) 年齢( 才)クラブ名( )

住所〒 携帯電話( )

アドレス( ) ※資料送付用

19日の参加コース: ダム周遊、岩湧山登山、その他( ) 車で参加( )

## こどもの冒険学校 クライミング体験会

最近人気のフリークライミングをお子さん、お父さん、お母さんみんなで体験してみませんか？  
きっと「ワクワク」「ドキドキ」がいっぱい待っています。みんなで楽しい1日を過ごしましょう。

**日にち** 2023年10月29日(日)  
**人数・対象者** 子ども10人程度(小学1年生から中学3年生と保護者)  
**参加費** クライミングを体験する方1000円 見学の方 無料  
施設使用料、保険費用含みます  
(原則上履きを使用しますが、専用シューズを希望される方は別途200円)

**場所** クライミングジム「レベルテン」  
大阪市東住吉区今林 2-1-14  
Tel 06-6756-8182  
JR 関西本線「東部市場前」  
駅から徒歩4分  
<http://level10osaka.web.fc2.com/>



**スケジュール** 9:30 東部市場前 駅西口改札前 集合  
10:00 注意事項等の説明、ストレッチ  
13:00 終了 終了後施設の清掃  
13:30 解散

**持ち物** 動きやすい服装、上履き、ヘルメット(自転車用可) 水筒、汗拭きタオル、雑巾、  
使い古した歯ブラシ、

- \* 保護者の方の同行を原則とします。ただし事情により参加できない場合はご相談ください。
- \* 施設は完全貸し切りではなく、他の利用者様もおられます。同行される小さなお子様等は危ないため施設内には入れない場合もあります。ご容赦ください。
- \* スタッフはクライミング経験者で実施します。十分なリスクを考慮して運営を行いますが、保護者様におかれましても、他者様のお子様であっても注意の目を向けていただければ幸いです。

2023年 体験クライミング 参加申込書 (参加される保護者の方も記載ください)

参加者氏名	名前のフリガナ	生年月日	性別	クライミングの参加	備考
				参加 <input type="checkbox"/> 見学 <input type="checkbox"/>	
				参加 <input type="checkbox"/> 見学 <input type="checkbox"/>	
				参加 <input type="checkbox"/> 見学 <input type="checkbox"/>	
				参加 <input type="checkbox"/> 見学 <input type="checkbox"/>	
				参加 <input type="checkbox"/> 見学 <input type="checkbox"/>	

住所	〒		
電話		fax	
緊急連絡先		E-mail	
質問等ありましたら記載ください			

申込み・問い合わせ

大見 則親

[pdc0061@nifty.com](mailto:pdc0061@nifty.com)

Tel Fax 075-712-6901

主催

大阪府勤労者山岳連盟 子供冒険学校実行委員会

〒 553-0006 大阪市福島区吉野 3-2-35

一般社団法人 大阪宣伝センター機関紙会館内

TEL 06-6467-8544

# 2023年度 初級冬山登山学校 受講生募集

これから本格的な雪山を目指す人のための登山学校です。自分で、雪山テント泊山行が計画できるレベルを目指す登山学校です。



2023年3月 修了山行 氷ノ山

## 1. 概要

- ①目標：冬山ハイキングのレベルを超えて冬靴、アイゼン、ピッケルを使った本格的な雪山を目指す。
- ②募集人員：10名程度
- ③受講資格：幕営3日（無積雪・積雪期不問）、雪山ハイク5日程度、集団生活に馴染める方。  
山岳保険または労山基金に加入している方（救助費用200万円以上）
- ④内容：アイゼン歩行、ピッケルコンビネーション歩行、ラッセル、滑落停止、冬のナビゲーション、危険箇所の固定ロープフォロワーと懸垂、雪中テント泊（可能なら雪洞泊）など
- ⑤費用：10,000円  
費用は学校運営事務費です。別途、山の教室と雪崩講習会受講料、装備費（冬靴、アイゼン、ピッケル、ワカンなど）、交通費などが必要です。なお装備の入手に関しては相談に応じます。

## 2. スケジュール

日程	項目	日程	場所	項目
11/20(月)	開校式/道具や冬山の生活技術			
12/2(土)	雪崩講習会座学 (注1)	12月3日(日)	須磨浦公園	雪崩講習会実技 ビーコン訓練 (注1)
12/6(水)	冬山気象 (注2)	12月9-10(土日)	蓬莱峡	実技1 ビバーク・アイゼン歩行
1/16(火)	山の病気予防 (注2)	1月20-21(土日)	大日岳	雪崩講習会実技 積雪観測など (注1)
1/30(火)	雪山ナビゲーション、計画立案	2月10-11(土日)	北琵琶湖	実技2 ラッセル・滑落停止・雪洞
3/13(水)	修了式	3月2-3(土日)	氷ノ山	実技3 修了山行

注1：雪崩講習会を受講（雪崩講習会の費用は 別途必要です）

注2：山の教室を受講（山の教室の費用は 別途必要です）

実技の実施場所は、天候、積雪状況などにより変更となる場合があります。

### 【申込方法】

「所属会」「受講者氏名」「連絡先電話番号・メールアドレス」を記載して、初級冬山登山学校 受付 PDC00616@nifty.com にメール願います。

折り返し登録FORMを送ります。

【申込期限】 2023年11月13日

【主催団体】 大阪府勤労者山岳連盟 TEL 06-6467-8544 FAX 06-6467-8545

〒553-0006 大阪市福島区吉野3-2-35

一般社団法人 大阪宣伝センター機関紙会館・新館内



連盟事務所 案内図

## 大阪労山「山の教室」

今年度は徐々に事務所で対面での講座を復活させていきます。また可能なものはリモートも併用していきます。事務所だけの座学、リモートのみ、事務所とリモート併用、実技の4種類になりますのでご注意ください。受講履歴は事務局で管理されていますので、各会の中で受講履歴の把握等が必要であれば下記アドレスに遠慮なくお申し付けください。

kyouikusoutai@osaka-rousan.com

### ◆今年度日程

日程	科目	種別	主講師	主担当	受講料	定員
4月12日(水)	春山の気象	リモート	河野仁	高田和孝	¥500	—
4月18日(火)	ハイキングレスキュー 入門編	座学	日高博	木村治朗	¥500	15
4月23日(日)	ハイキングレスキュー 入門編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	15
4月25日(火)	パーティー論リーダー論 入門編	リモート併用	中川和道	三宅康文	¥500	—
5月9日(火)	ハイキングレスキュー リーダー編	座学	日高博	木村治朗	¥1,000	10
5月14日(日)	ハイキングレスキュー リーダー編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	10
5月20日(土)	地形図の読み方 入門編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
5月21日(日)	地形図の読み方 入門編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
6月13日(火)	遭難事例研究(無雪期) 入門編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
6月14日(水)	応急手当 入門編	座学	柳川憲一	木村治朗	¥500	20
6月20日(火)	夏山の気象	座学	山本賢治	高田和孝	¥500	20
7月11日(火)	遭難事例研究(無雪期) 応用編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
8月30日(水)	アルパインクライミングのための制動確保 入門編	座学	中川和道	木村治朗	¥500	12
9月10日(日)	アルパインクライミングのための制動確保 入門編	実技	中川和道	木村治朗	¥1,000	12
10月3日(火)	パーティー論リーダー論 応用編	リモート併用	中川和道	三宅康文	¥500	—
11月11日(土)	地形図の読み方 スキルアップ編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
11月12日(日)	地形図の読み方 スキルアップ編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
11月14日(火)	遭難事例研究(積雪期) 入門編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
12月12日(火)	遭難事例研究(積雪期) 応用編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
12月19日(火)	冬山の気象	リモート併用	高田和孝	山本賢治	¥500	—
1月16日(火)	山の病気予防	座学	中川和道	木村治朗	¥500	15

### ◆9月・10月の講座

#### ➤ アルパインクライミングの為に制動確保 入門編 実技

日時：9/10(日) 9:00~15:00 ※日程変更

場所：百丈槽(鎌倉峡)

費用：1,000円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S43213728/>





座学受講済レベルを前提とします。座学で学んだ制動確保を実行できるよう、実技トレーニングを10人限定で行います。大阪府連のO氏が開発して下さった衝撃力測定装置で中間支点にかかる衝撃力Fを時間tの関数F(t)として測定します(下図)。ロープをただ握りしめるのではなく摩擦をかけつつロープを1.5mくらいずらし続けてパートナーの墜落を止め、平らなカーブ(Max = 320 kgf)を実現できるように訓練します。ていねいに指導しますので、初級者の習得率ほぼ100%です。制動確保が成功したら、そのグラフ(下図)をおみやげに差し上げます。ぜひお持ち帰り下さい。

中級者には、やぐら3階のマルチピッチテラスでのハンギング確保、4階の墜落率2テラスでの最難度確保の体験をしていただく可能性もあります。

#### 予備(実技)

受講者の希望があれば、斜面での滑落を止めるための制動確保の訓練実施を検討します。やぐらの階段を雪や土の斜面に見立て、不安定な斜面での制動確保を学びます。沢登りにも使える技術です。

### ▶ パーティー論リーダー論 入門編2 座学

日時: 10/3(火) 19:30~21:00

場所: 連盟事務所 Zoom 併用

費用: 500円

申込: <https://ws.formzu.net/dist/S58182578/>



第2部では、登山と法律の関係、とくに責任問題について紹介していきます。「引率登山では責任は大きい、自主登山では安全確保責任を問われた実例はない」と言われています(文献1)。では、山岳会での事故とか、公開山行や登山学校での事故の場合にはどうなのでしょう? 講師の体験をまじえながら、事故と責任について考えて行きます。初めての方は何の予習もなくご参加いただいてOKです。会や連盟の執行部の方は、ぜひ以下の文献を読んできていただくとうれしいです。文献1~3が手に入らない方はご相談下さい。

[文献1]「大阪労山ニュース」2016年10月号 中川和道「大阪府連における登山者養成:大阪の新たな挑戦 2016 その1」

[文献2]「登山時報」2013年1月号, 大阪労山ニュース 2013年1月号2月号3月号「溝手氏講演会『登山と法律』の記録」

[文献3]中川和道『その救助、法律的に無効』大阪労山ニュース 2020年1月号 p25

[文献4]溝手康史「登山の法律学」東京新聞出版局、2007年。

[文献5]溝手康史「登山者ための法律入門」ヤマケイ新書、2018年。



## 救助隊 岩搬出訓練のご案内

下記要領で岩搬出訓練を行います。

- 日時:10/1(日) 8:30～
- 集合場所:百丈 やぐら前
- 訓練場所
  - ①百丈岩 ルンゼ
  - ②百丈岩 アプローチ道
  - ③やぐら周辺

■持ち物:

- ①②ヘルメット、ハーネス、確、器セット、pass、懸垂用バックアップ、手袋、日帰り登山装備。
- ③は綿の長袖上着

■参加資格: 自己の安全確保できる方。

■内容

- ①ルンゼから担架を使って引上げ下ろし
- ②アプローチ道を背負いで搬出
- ③確保訓練

■当日の都合で訓練内容が変更になる場合があります。  
ご了承下さい。

■終了時間:16時ごろ

ハードルは高くありません、セルフレスキューにも応用できます。みなさまのご参加お待ち申し上げております。

なお、天候不順などの事情で訓練中止となる可能性もございます。  
前日夕方判断

■申し込み先: 9月21日までに下記URLにアクセスし必要事項記入のうえ送信して下さい。

<https://forms.gle/VUvcuZgaSbg5RwDa8>

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScDR7-nU...>



■その他ご質問など

下記メールアドレスお願いします。

[owaf.rescue@gmail.com](mailto:owaf.rescue@gmail.com)

メールの件名:「岩搬出訓練」

氏名・所属会をお願いします。

担当:西村

## 2023年7月20日 理事会議事録

### 組織部

1. 会員拡大のためのアンケート オフメールで再度各会に要請した。 め切は6月末  
現在(7/13)、21の会から提出があった。(前回は33会の提出)
2. 全国組織担当者会議(福岡)  
6/10(土)~11(日) 報告書を労山ニュース8月号に掲載 報告:浜田、下窪(別紙)
3. 組織担当者会議 労山ニュース7月号に案内を掲載済 8月に再度参加の呼びかけを実施!  
・日程:2023年 9月7日(木) 午後7時~8時半 事務所で実施・下記の方々に講師依頼
- ①兵庫労山組織委員会 (兵庫労山及び会員増の会の会員拡大について)
- ②大阪労山 2022年11月末会員増の会に依頼中
- ③会員拡大のためのアンケートの結果のまとめ
4. 第12回大阪労山クラブ交流会 労山ニュース8月号に案内(申し込み書)を掲載予定  
会場:滝畑ふるさと文化財の森センター <https://www.city.kawachinagano.lg.jp/soshiki/59/>  
11月18日(土)15時集合 野外炊事場で夕食作り、研修会会場で交流会、部屋で宿泊(寝具あり)、  
駐車場無料  
11月19日(日) 朝食作り、交流山行(滝畑ダム周遊コース、岩湧山登山往復・紀見峠コース)  
予約:30名 (参加者が10名以下の時には使用不可になる)  
※連盟役員経験者、学校・セミナー元校長・スタッフ・卒業生、各会役員・理事へ呼びかけ、参加可否  
を確認する。
5. 全国ハイキングリーダー学校9月30日(土)~10月1日(日)  
開催場所:奈良ユースホステル 開催規模:30名 原則 宿泊者対象・主管団体は除く  
参加費:8,000円(1泊2食)・日帰り参加者は2,000円  
9月30日(土) 参加予定者:大見、浜田(日帰り)  
①「高齢者の体と登山」 豊田 ふみよさん ②「労山の歴史と平和と登山」 荒木 辰彦さん 福  
岡県連盟会長  
10月1日(日) 若草山 周辺 ハイキング(YAMAPの講習)参加予定者:大見、下窪(日帰り)
6. 脱退届 福島労山(1971年加盟 会員数6名)が会員減少、高齢化、コロナ禍により活動抑制の  
理由で脱退  
大阪連盟受理:2023年6月22日数名は他会へ移籍する。  
自然保護委員会 雷鳥情報などを報告。以前から報告している明星岳山頂の状況...5年で樹木が3倍  
化した  
八経から弥山の定点観測写真も報告

女性委員会 近畿ブロック女性委員会会議 7月15日(土)参加3名

宮島での交流会開催 8月26日(土)27日(日)参加予定3名

転滑落事故防止に向けた歩き方の研修 参加予定2名

子ども冒険学校への協力 参加予定4名

平和と登山 2023年国民平和大行進のまとめ

今年の平和大行進も、コロナ感染対策をとりつつ、歌を歌っての行進やピースコールは行わないなど制限がありましたが、八日間の大阪幹線コースを元気に歩くことができました。長期の天気予報は雨模様であったのですが、概ね天候に恵まれました。大阪労山の平和行進の参加者は86名（昨年は61名）でした。この八日間の各担当者、参加者の熱い報告は「労山ニュース」でご報告します。ちなみに、今年も安部治（COWAC）さんは暑い中8日間歩かれました。また、浜田敏彦さん（くまごろう）、麻野京子さん（大阪スキー）は7日間歩かれました。素晴らしい行動力です。

《6月30日（金）柏原市役所～岩田公園》 担当：佐々木

【参加者（元会員含む）】八尾6 志峰会3 このはな2 COWAC1 きたろう1

大阪スキー1 くまごろう1 もれび1 元会員1 計17人

《7月1日（土）河内長野市役所～松原市役所》 担当：浜田

【参加者】くまごろう2 げんごろう1 COWAC1 きたろう1 大阪スキー1 泉州1 淀屋橋1

計8名（累計25名）

《7月2日（日）泉佐野市役所～和泉市役所》 担当：澤村、大西

【参加者】泉州2 くまごろう2 COWAC1 きたろう1 大阪スキー1 泉州1計7名（累計32名）

名)

《7月3日（月）和泉市役所～堺市役所》 担当：澤村、大西、笠井

【参加者】泉州4 八尾2 COWAC1 つりばし1 計8名（累計40名）

《7月4日（火）住吉区役所～旭区役所》 担当：大西 【参加者】泉州1 COWAC1 くまごろう1 兵庫労山1 計4名（累計44名）

《7月5日（水）守口市役所～枚方市役所》 担当：園 【参加者】きたろう3 COWAC1 ハイジ1 くまごろう1 このはな1 元安治川1

つりばし1 大阪スキー1 西淀1 計11名（累計55名）

《7月6日（木）高槻市役所～吹田市役所》 担当：田中（キタロウ）

【参加者】高槻7 きたろう2 COWAC1 くまごろう1 元安治川1 ピトンの会1

大阪スキー1 大阪ぼっぼ1 計15名（累計70名）

《7月7日（金）豊中市役所～川西市役所》 担当：佐々木

【参加者】 こもれび4 きたろう1 COWAC1 くまごろう1 元安治川1 大阪ピトン1

大阪スキー1 ぼっぽ会1 八尾1 計12名(累計82名)

\* 平和行進大阪幹線コース以外にその前後、奈良コースと兵庫県コースにも4名が参加されました。

《6月26日(月) 奈良・般若寺～近鉄・奈良駅》 【参加者】 澤村(泉州)1 計1名(累計83名)

《7月9日(日) 尼崎市役所～西宮市役所》 【参加者】 園(きたろう)1 計1名(累計84名)

《7月8日(土) 尼崎市役所～阪神尼崎駅》 【参加者】 園(きたろう)1 村崎(ぼっぽ会)1 計2名(累計86名)

八日間、概ね天候に恵まれました。しかし、連日暑い中、各自が歩けるコースを頑張って歩くことができました。参加者数も累計で86名、平和と登山もアピールできる平和行進でもありました。連日歩かれた方、各コースを担当された方、ご苦勞様でした。

子どものための冒険学校 ・現在 子ども10人の申込み有り 8/26-27

・秋のクライミングは、神戸登山研修所を想定して準備中。(労山の掛け捨て保険は、人工壁はアルパインクライミングの保険となるので割高。どこか良いところはないか?)

長距離縦走 第2回 長距離縦走委員会のご案内 9/4(月) 19:00～

各担当エリアの決め込みもしていきますので各会、お手伝いいただける人数の確保を また山の神～紀見峠駅のルート情報も募集

### 教育遭難対策部

(1) 夏山連絡会 夏山入山情報もご活用下さい。●日時:2023年7月20日(木) 19:30～19:00からの理事会終了後

●場所:連盟事務所(人数限定はしないが、事務所参加者は予約制) Zoomも併用します。●内容:「マダニにご注意を」大見さん(約10分)

「熱中症対策」中川さん(約20分)

「夏山特有の気象と注意点」高田さん(約20分)

(2) 事故対策会議 7/25火曜日

・前鬼川 下山中の渡渉箇所の安全な通過方法について 事務所で実演します。Zoomではわかりにくいので、できれば■■■連盟事務所にお集まり下さい■■■

### ■ポイント

流れの緩い上流でのピレイ(事故報告書通り)

沢でのフィックスとカラピナスルーの改善版(事故報告書ではフィックスとカラピナスルーは使わないに対する改善)

・転落死亡事故 7月2日に現地調査実施。

道路横のガードレール下には、道路に並行して踏み跡がついている。簡単に下りられるが、一部は外傾しておりバランスを崩しやすい地形であった。

ポイント 標高差が50m以上となる急傾斜 地上部には、原則立ち入らない。

万が一そのような箇所に立ち入る場合は、

- ①フィックスロープを張りセルフビレイを取る
- ②ロープで確保する などをを行い転落防止することを推奨する。
- ③ヘルメットを着用し顎紐をしっかりと締める

今回、ゴミ回収作業での事故であったが、大型ゴミや危険個所でのゴミは無理に回収しない。自治体に通報し回収してもらう。

自分の所属していない団体での山行も登山計画書は確実に出す。

・不動岩の岩剥がれ事故も報告予定しています。

(3) 救助隊 ・7月9日 沢の救助訓練を実施。例年とは異なる取り組みを実施。おぼれている人の救助、心肺蘇生、沢の安全な横断の仕方など、基本に立ち返った内容であった

(4) 筋トレ ・7月10日より受け付け開始。現時点で9人の申込み。

(5) 岩登り体験教室 ・秋に実施で準備を進める。

(6) 転倒滑落停止研究会 ・7月4日に打合せ実施。

実地研究2回含め、7回の会合を予定している。

転倒滑落停止研究会 第1回会合 2023年7月4日 連盟事務所にて 8名参加でキックオフ 中川和道(委員長) 滝上肇(顧問 高齢者ハイキング担当) 委員：疋田吉継 富永公夫 高田和孝 榎本京子・大田良子(女性委員会) 中尾邦博(セミナー) 1. 事故事例集2021を受けて教育遭対部にこの委員会発足2. 歩き方の研究ではない。夏山登山道とくに下山中に転倒した時・滑落した時に停止させる技術を新たに創造すべく研究を開始する。3. 工程表 第1回7/4 会合1

顔合わせ ロールプレイなど調べ学習分担 ・石田良恵役：榎本 大田

・山本正嘉役：疋田 ・野村仁役：中尾 ・大森義彦役：富永

・小川壮太(トレランガイド)役：高田 ・受け身の検討：滝上

今後 可能なら公開で進める(実地研究など) 委員を増やす

第2回 会合2 調べ学習交流 実地研究の分担

第3回 実地研究1 第4回 実地研究2 第5回 会合3 研究まとめに向けて

第6回 会合4 研究まとめ 第7回 会合5 予備 第X回 福岡+兵庫+大阪 合同研究会 →成果公表+ 交流会 Zoom にてまとめたのち、解散。1年をめぐりに。

## 19:30 すぎから春山連絡会

### ① マダニ対策（事務局長大見さんレクチャー）兵庫県の資料をもとに説明

実態

被害状況 兵庫（2019年1件：全国101・2020年なし：全国78件・2021年1件：全国110件）

発生は西日本に偏在している 重症熱血小板症候群（SFTS）などを発症

潜伏期間は6-14日で症状は発熱・消化器症状など重症化して死亡することもある。

治療薬はないが発症確立は低い

防止策

農作業や山仕事、庭仕事、レジャーなど野外活動する場合、肌の露出を避ける

虫よけスプレー（ディート・イカリジンなどの忌避剤）を噴霧（足元は念入りに。噴霧のみでなく手のひらなどですりこんだ方が効果的との意見あり）

活動後、入浴や着替えをして皮膚をチェック

対処方法 無理に取り除かないで医療機関へ：発熱等2週間ほどは体調の変化に注意を

### ② 熱中症を防ぐ（中川顧問レクチャー）

自覚したらメンバーに大声で宣言する・リーダーは全員止め、疑わず即対処

他人がみても分からない、**対処せず**疑っているうちに重症化すれば回復不能

対処：体を冷す（氷水を飲まず、水ではすでに遅い）

霧吹きで霧をかけ大きなうちわであおぐ

救助隊をよぶことをためらわない

その他…氷水の用意方法や霧吹きの実践などをレクチャー（資料が必要な方は高橋まで）

### ③ 低体温症 夏こそあぶない（テルル・高田さんレクチャー）

立山など高山では7-9月、毎月2-3回はトムラウシ2009/7/16低体温症遭難の条件となる

今年の夏山の気象（むこう1か月例年より猛暑なる）

7/19の天気図をひいて、梅雨明け前の天気を説明し梅雨明けの天気図を解説

雷の話 稲光から雷鳴まで10秒だから進もう→×

木の下での雨宿り→× 樹林の方が電気が通る（場所を解説）

金属を外す→意味がない 以上 （文責：高橋明代）

## 転倒滑落停止の新技术、「受身のいいとこどり」で開発可能だろうか

OWCC 中川和道 climber-nak@bca.bai.ne.jp

事故事例集「事故防止は仲間の知恵で」では、大阪労山の仲間の22年間（1998-2020年）の事故500件のうち最近10年の195件の分析から、(1)無雪期登山道の下山中の事故が57件29%と多く、(2)スリップ・木の根につま先を引っかけるなどをきっかけに、転倒39件、滑落5件、踏ん張って負傷に至る3件などへと発展し、(3)その結果、41件51%もの多くが骨折に至っていることが分かった。ハイキングや一般登山での骨折事故がこれほど多いのに中川は驚いた<sup>1)</sup>。

事故を減らすべく、教育遭対部に転倒滑落停止研究会が7月4日発足した。本稿では、問題解決へのヒントを考察する。

山中龍宏2015<sup>2)</sup>によれば、世界保健機構WHOは、(子どもの)事故防止報告書<sup>3)</sup>の中で、防止策に「3つのE」を提示した。Engineering = 製品開発・技術開発・環境改善、Enforcement = 法制化、Education = 啓発・教育、である。製品開発の1例はチャイルドシートやシートベルト、対応する法制化は交通法規、啓発・教育は講習会の実施を思い浮かべるとよい。

この「3つのE」を登山道下山中の転倒滑落停止に応用を試みる。まず製品開発は、(1)全身を低反発素材でおおう、せめてひざひじに保護具を、頭部は全頭被覆ヘルメットで、と思いつく。が、この手の防護具は奥の手に置いといて、本稿ではまず、「技術の新開発」を最初に考えよう。

文献<sup>1)</sup>に直ちに反応があり、山本正嘉先生と滝上肇氏から、「受身をヒントに」とのご意見をいただいた。ご存じの方もおられようが、中学校の保健体育で「柔道」が平成24年4月から必修科目13時間となる。若者全員が「受身」を学ぶのだ。お2人は、これに目をつける、と中川に言う。

柔道の受身<sup>4)</sup>には、後ろ受身、横受身、前受身、前回り受身が、合気道にはもっと多種の受身がある<sup>5)</sup>。図は、文献<sup>4)</sup>の柔道の横受身である。こ

れの「いいとこどり」思考を例示しよう。滝上さんは「後頭部を守るためにへそを見る(左端の図)、尻もちでさらにクッションを得るのもよい(中央)」、中川は「ひざを曲げてしゃがむ、回



転半径を小さくする(中央)」ことを「盗もう」と言う。でも、これだけでは、まだまだ、とても使えない。もっと改良して、登山に使えるようにしていくことはできないか、試案募集中である。

みなさん、文献<sup>4, 5)</sup>を見ていただき、ご意見を寄せて下さいませんか？

<sup>1)</sup>中川和道、「山岳文化」24号、日本山岳文化学会、2023年5月。<sup>2)</sup>山中龍宏、「安全工学」54巻第4号(2015)。<sup>3)</sup>World report on child injury prevention, Eds. M. Peden, et al, WHO (2008)。<sup>4)</sup>柔道チャンネル2023 [https://www.judo-ch.jp/j\\_highschool/](https://www.judo-ch.jp/j_highschool/)。<sup>5)</sup>YouTube : Aikido初心者必見！8方向受け身「大阪道場 活法合気道」



# 女性委員会ページ

## ♪ 近畿ブロック女性委員会の報告

- \* 7月15日 連盟事務所にて各連盟よりの活動報告と情報交換が行われた
- \* 8月26～27日 広島にて近畿ブロック女性交流山行があります

全国の女性委員会が実質活動休止されている中で、女性委員会の活動の再確認も含めた交流会が、広島で行われます。

どうする???

### 先日ある小さな山行時に、靴底が剥がれるというアクシデントがありました。♪

ヒヤリハット・・・を一緒に考えてみましょう・・・



先日小さな山行時に、靴底が剥がれるというアクシデントがありました。

靴底の剥離・・・山道で靴底が外れたとき！！  
さて・・・どうしますう?????

このときは、剥がれた部分をテープでぐるぐる巻きにして下り大丈夫だった・・・そうです  
皆さんはこんなアクシデントに見舞われたことがありますか??

その時の対策は、

◎ 矧がれた部分をテープでぐるぐる巻きにして下ったようです。

・・・これって長時間の山道での歩行が続いたらどうなるの???

◎ 剥がれた部分の上下をテープで貼り付ける提案があります

・・・上下を密着させるので、より固定出来るのではないか??

◎ ネットの情報で、結束バンドで縛るというのもあったようです。

## 杉山の地質と天然杉群（大江山山系） 泉州労山 大西清見

日 時：2023年6月5日（月）

天 候：晴れ

参加者：大西清見、他2名

コースタイム：高石市 6：15＝（阪神高速、京都縦貫自動車道）＝旧大江山スキー場跡 9：40…

林道終点、古代杉 10：10…宇野ヶ岳 11：20…杉山 12：10…スキー場跡 13：43＝帰阪

京都府宮津市の南西に大江山があります。大江山といえば「大江山いく野の道の遠ければ…」の和歌と酒呑童子で知られる山ですが、近年、同じ山系の杉山(697m)の橄欖岩の特殊な地質と杉の巨木群で注目されています。今回もその杉山に、「杉山エコガイドの会」より案内をいただいて高石の山仲間3名で行くことに。参加者は総勢9名、歩いたルートは林道～古代杉～宇野ヶ岳～杉山～林道終点でした。

杉山直下の林道沿いには多くは蛇紋岩（じゃもんがん）、橄欖岩（かんらんがん）の岩盤が現れます。節理に沿って雨水が浸透してしまうため、侵食が進まず、谷ができないそうです。そのため山容は穏やかで典型的な小起伏地形となっています。この特異な地形は杉山の山麓から眺めても縦断する林道より上部の山で確認できました。また、この傾向は地形図上で等高線の形状から橄欖岩の分布を読み取ることができるほどです。地質、山容、地形図から谷のない山を考察していくことは、また違った登山の楽しみでした。

杉山には名前の通りスギの巨木が点在し、その巨木は古代杉とよばれています。杉山エコガイドの会の方にお聞きすると2022年現在130本の巨木が確認されているとのこと。高さ2～3mくらいで何度も伐採されているために、いわゆる「あがりご」の様相を呈するものが増えていったようです。雨水は浸透するが、雪や霧が多いために、湿度が高く、そのため伐採してもまた萌芽を繰り返して写真のような巨木ができるらしい。古代杉はその形相から「出船杉、美女杉、バンザイ杉、麒麟杉、弁慶杉、千手観音杉、天狗大杉…」など色々な名前が付けられていました。古代杉は古いものは樹齢400年以上とされています。

（注）杉山のスギは針状の葉が軟らかく内に曲がっている、枝がしなやかなど日本海側に見られるウラスギの特徴を持ち、更新は種によるものが多い。近年の遺伝子の研究から氷河期を生き延びた「古代杉」の可能性があるとされ、宮津杉山のスギの天然杉は遺伝資源の観点から注目されそうです。



杉山のスギの巨木、古代杉とよんでいる



巨木杉の側にはタツナミソウの群落も

## 大峰 前鬼川 大滝 (2段10メートルの滝) の上部渡渉点 下降時での通過方法ガイドライン案

(1) 中間者の渡渉方法ガイドライン:

- ① 安全方向 (右岸) へのビレイ
- ② フィックスロープの片方をムンタ-ミュールで固定し、カラビナスルーで通過する

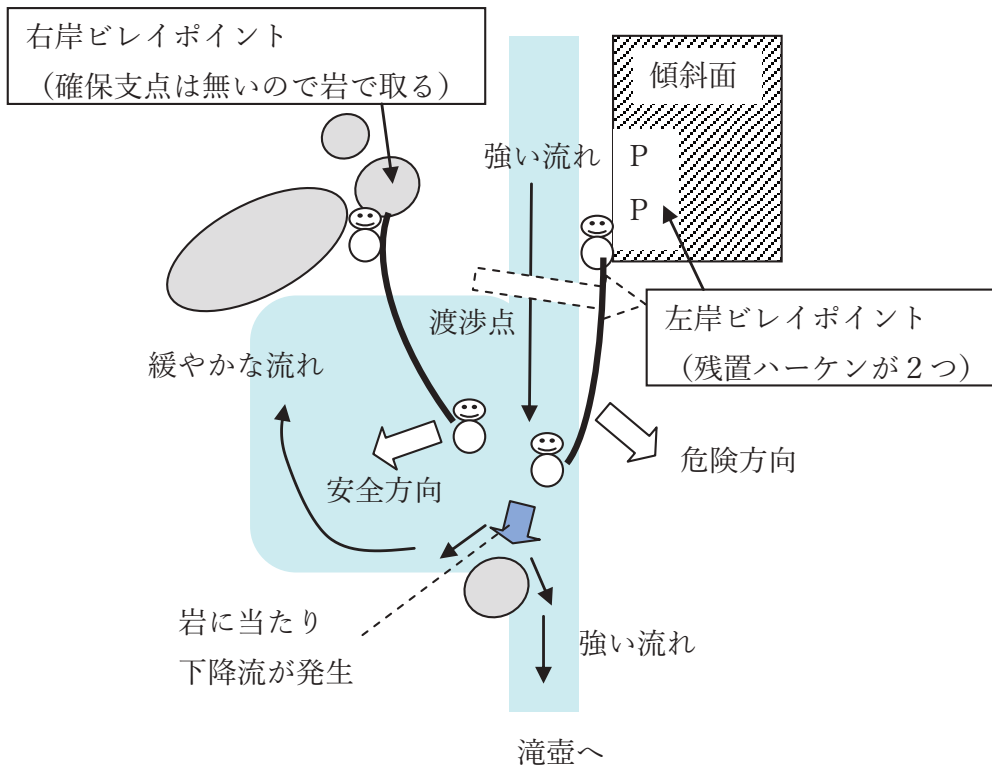
(2) ラストの渡渉のガイドライン

- ③ 安全方向 (右岸) で折り返したトップロープとし、ロウワーダウンの形で、左岸でビレイ

### ① 流されても安全方向になる右岸でビレイする

滑落した場合、ロープを流して、流れの緩やかな淵に誘導する。

(この内容は、当該会の報告書に記載の通り)



② フィックスロープの片方をムンタ-ミュールで固定

右岸でのビレイと併用し、  
万が一滑落時に強い水圧で水中に押しつけられた場合は、  
ムンタ-ミュールを解除し、安全方向の右岸に導くことができる。

議論の背景

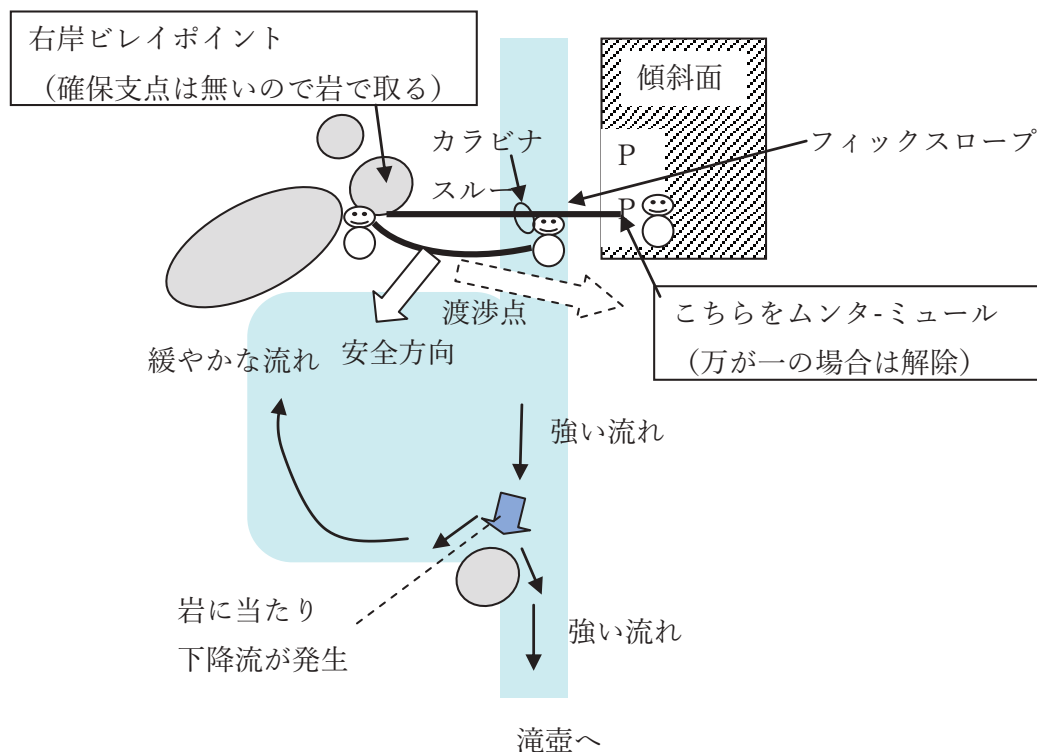
両側を固定されたフィックスロープにカラビナスルーすると、水圧から脱出できず溺死する恐れがあり、その為、当該会の報告書ではカラビナスルーの危険性（デメリット）が指摘されていた。

一方でカラビナスルーは、不要な滑落を防ぐことも出来る。

今回、カラビナスルーのデメリットを改善する事を提案したい。

なおカラビナスルーを使わず手で持って通過する場合も、同様に行う。

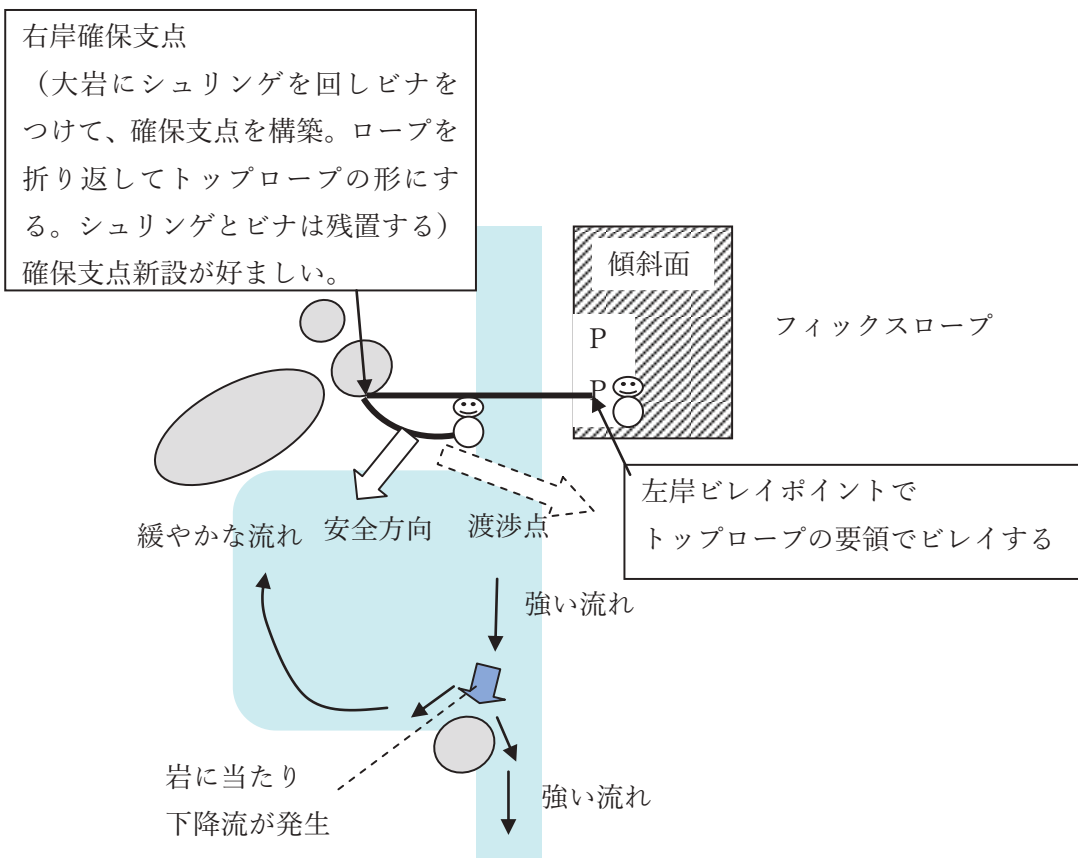
またフィックスロープを2本はり、2回目のトライにも使えるようにすることも可。



③ 安全方向（右岸）で折り返したトップロープとし、  
 ロウワーダウンの形で、左岸でビレイ

ラストを左岸で直接ビレイすると、万が一滑落した場合は滝壺に向かう危険方向に流され、かつに強い水圧で水中に押しつけられ溺死する恐れがある。

これを避けるために、右岸でいったん折り返したトップロープの形とし、左岸でビレイする。この形だと、万が一滑落しても安全方向である右岸の淵に誘導することが出来る。



現地の写真



右岸

写真1

左岸



写真2 右岸の支点候補



写真3 左岸の残置ハーケン

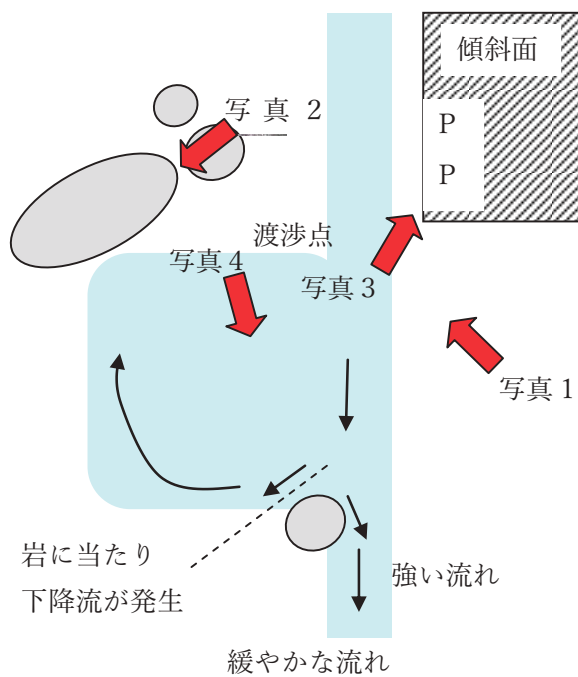






写真 4 滝への落ち口

右側がトロ場



写真 5

2 段の下部の滝

大阪府労山 教育遭難対策部 2023 年 7 月 25 日 第 21 回事故対策会議資料から抜粋



## OWAF メーリングリストのご案内

大阪労山の公式のメーリングリスト（以下、OWAF-ML）のご紹介です。OWAF-MLには連盟行事、伝達事項の案内や、各種登山学校や訓練、講習会の案内などが流れています。その他各登山道の状況、アルプスの山小屋情報、各会入山情報など、相互の情報交換の場として利用されています。大阪府連の会員であればだれでも登録できますので是非ご加入ください。

### ● 登録方法

公式な ML なので、登録は原則として各会でまとめていただいております。各会の登録担当者までご連絡をお願いします。担当が分からない場合は直接登録いただいても構いません。

### ● 各会登録担当者様へ

各会、代表・事務局長・理事の方は登録必須とさせていただきます。登録担当者を含めて各役職に変更があった場合にもご連絡をお願いいたします。また退会された会員の方のアドレスもご連絡をお願いいたします。



### ● 登録申請フォーム

<https://ws.formzu.net/dist/S91846322/>

登録申請フォーム

### 編集後記

突然、事務所予約のヤフーカレンダーにログインできなくなりました（8月15日）。どなたかがパスワードを繰り返し間違えたのが要因でしょう。

こうなると誰でも予約できるという開かれた自由な予約方法を見直すことになりました。だれでも間違いはあるもの。そう分かっているながらこういう時に当初IDを取得した時の記録が残っていないので再びログイン可能になるまでに時間がかかりました。以前の担当者に連絡をとり、いつでも再設定可能になりました。失敗したらOWAFでもいいから連絡いただきたかったなあ。運営に関わることでなにか支障をきたしたときは事務局までご連絡ください。（高橋明代）

\*\*\*\*\*

今月も各会より会報を送っていただきました。

きたろうニュース（きたろうHC）、にしよど（西淀労山）、ぽんぽん山（高槻）、こもれび通信（（山の会こもれび）、福岡県連通信、労山おかやま、やまと友の会、京都労山、噴煙（鹿児島労山）、兵庫労山会報、県連ニュース（和歌山労山）

発行日 2023年（令和5年）8月21日 No.450（9月号）

編集・発行 笠井、園、高橋、中井、中尾、大西

提出日 \_\_\_\_\_

# 事故一報

<b>提出者</b>	氏名		会員番号		地方連盟	大阪府 勤労者山岳連盟
	団体名					団体番号

<b>事故者</b>	氏名		会員番号		年齢		性別	
------------	----	--	------	--	----	--	----	--

<b>事故発生日時</b>	年月日		時刻		<input type="radio"/> 有雪期	<input type="radio"/> 無雪期
---------------	-----	--	----	--	---------------------------	---------------------------

<b>事故発生場所</b>	山域		都道府県	
	山名	(標高 _____メートル)		
	場所			

<b>山行の形態</b>	
	手書きの場合は下記いずれかに○
	無雪期登山 積雪期登山 登攀 冬季登攀 沢登り 氷瀑 人工壁 山スキー クロスカントリースキー スノーボード 海外トレッキング 海外登山 訓練

<b>事故の原因</b>	
	手書きの場合は下記いずれかに○
	転・滑落 転倒 落石(落水) 道迷い 病気 凍傷 高度障害 火傷 落雷 雪崩 虫・動植物 荒天
	その他 _____

<b>パーティー人数</b>		<b>救助捜索費</b> <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	ココヘリ加入 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
----------------	--	--	--

<b>事故の状況</b>	
--------------	--

<b>傷病名</b>	
------------	--

<b>交付申請の予定</b>	<input type="radio"/> する <input type="radio"/> しない <input type="radio"/> 未定	全国労山に提出とともに、大阪労山にも提出して下さい。 jikotodoke@googlegroups.com Fax 06-6467-8545
----------------	---	--

<b>交付申請書</b>	受取人	<input type="radio"/> 基金担当者 <input type="radio"/> パーティーリーダー <input type="radio"/> 会・クラブ代表者 <input type="radio"/> その他					
	送付形式	<input type="radio"/> 書面の郵送 <input type="radio"/> PDFファイルのメール送信					
	送付先	氏名		会員番号		電話番号	
		郵便番号		住所			
	メールアドレス(メール送付の場合は必須)						

★交付申請は、事故一報が**事故発生日から30日以内**に運営委員会に届いていなければできません。時効で交付資格を失わない為に、いま症状が現れていなくても、また交付の申請をするか判明しない時でも、事故発生の報告をしましょう。FAX 03-3235-4324 メール kikin@jwaf.jp

★**事故一報と共に、会に提出し受理された山行計画書のコピーを添付して下さい。**

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-24 労山基金運営委員会 フリーダイヤル 0120-44-2742(平日10時～18時)